

平成 29 年 3 月 15 日 10 時 30 分 ~ 12 時 00 分

司会

亀岡清泉荘 松野代表

記録

亀岡清泉荘 湯浅

出席者 小規模・上野さま、曾我部町・桂さま 大倉さま

民生委員・後藤さま 八田さま 並河さま、亀岡市地域包括支援センターあゆみ・工藤さま
亀岡清泉荘・打越

欠席者 南条区長・陸嶋さま、亀岡市役所・齋田さま

1. 3月15日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：26名、グループホーム登録利用者さま：9名
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. その他
8. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

質問・要望・助言	回答・対応
ホーム入口の鍵を日中空けていても防犯上は問題ないか。自由に入ることができる自動ドア自体は便利で感じもよいが、通りに面しているので不審者に対して注意が必要である。	門、感知センサー、防犯カメラ等に補助金が出るので検討している。但し、門扉が閉まっていると外から見て威圧感があり、地域に開けた施設を目指す清泉荘としてはそのような対応は相応しくないと考えている。不審者の侵入など万一のときのために、職員同士で日頃から対策を話し合い、実際に催涙スプレー等も購入して備えている。今後も引き続きあらゆる場合の想定を重ね、万全な防犯対策を考えていきたい。
※多目的室の活用方法、イベント時の広報のしかたについておききしたことに對して チラシの配布、回覧等では情報が伝わりにくいのではないかと。地域の集まりに職員の方が直接出向いて呼びかけを行ったほうが効果的ではないか。出欠確認などは事前準備のため必要なかもしれないが、参加するほうとしては敷居が高く感じてしまうこともある。気軽に自由に行けるような雰囲気が大切だと思う。多目的室については予め（できれば年単位で）日程を決めて、定期的に開放するようにしたほうがよい。	涼やかスポットや救急救命訓練の際に、地域の方々に向けてチラシの配布や回覧を行ったが、思うほどの反響は得られなかった。助言いただいた地域のサロンや集まりにこちらから出向いて直接告知をさせていただくという方法は曾我部町の地区社協等にもご協力いただいて、今後イベントの際には是非行っていきたい。多目的室については、ご参加いただきやすいように、年間予定を決めることも検討する。
グループホームは施錠を行っているが、利用者さまの気持ちを無視して閉じ込めているという雰囲気はないか。	利用者さまの安全のために施錠は行っているが、散歩、買物等外出の要求には可能な限り応じている。これから気候もよくなるので、お花見等の外出も予定している。助言いただいた百

	円均一店等への外出も実施していきたい。
<p>※今後の運営推進会議の議題として、何か希望はあるかおききしたことに對して</p> <p>利用者さまのもっと具体的な事例を知りたい。 (清泉荘を利用してから利用者さまの心身にどのような変化があったか、日常的にどのようなサービスを提供しているのか等)</p>	<p>具体的な事例を知っていただくために、打越を筆頭に方法を検討していく。運営推進会議に他のご家族さまに参加していただくか、書面での報告になるか未定であるが、できるだけ詳細をお伝えできるように努力する。</p>
<p>開設して4年も経つと、利用者さまの介護度が上がり、さらなる筋力低下等重度化が懸念される。職員の負担が大きくなって、新規の方を受け入れることができなくなる時期もあると思われる。そのような状況に對策は考えられているか。</p>	<p>開設から4年が経過しようとしているが、すでに利用者さまによってはトイレ介助が1人から2人に増えるなど、職員の負担が増加している傾向はある。年配の職員と若い職員を組み合わせシフトを作成するなどして一時的な對処はしているが、今後も利用者さまのケアが行き届くよう、適切な人員配置に努めていく。</p>

次回、運営推進会議は平成29年5月24日(水) 10時30分～12時00分までの予定。

